

## 浜岡地域原子力災害広域避難計画の策定(1)

県は、浜岡原子力発電所における原子力災害を想定した「浜岡地域原子力災害広域避難計画」について、国の支援と周辺都県の協力の下、関係市町と連携し、今年度中の策定に向けて取り組んでいる。

### (計画案の構成)

- 1 総則
- 2 避難等の判断基準と実施
- 3 避難先
- 4 避難経路
- 5 避難手段
- 6 避難退域時検査及び簡易除染
- 7 安定ヨウ素剤の配布・服用
- 8 要配慮者等の避難等
- 9 今後の検討課題



## 浜岡地域原子力災害広域避難計画の策定(2)

### (スケジュール)

平成28年1月27日

市町原子力防災対策研究会で計画案を公表

2月9日

静岡県防災・原子力学術会議原子力分科会

2月～3月 県議会2月定例会

3月下旬 避難計画の策定、公表



## 計画(案)の前回「策定状況」からの主な変更点(1)

計画(案)の前回分科会(昨年9月1日)で報告した「浜岡地域原子力災害広域避難計画の策定状況」からの主な変更点は以下のとおり

計画案の項目	主な変更点	前回分科会の御意見
1(1)目的	計画の目的を明確化 関連する法令、計画等との関係を記載(別図1)	避難の計画だけで防災計画になっていない
2(2)避難単位	11市町の避難単位を定め、図、表で明記	避難を現実的な形にすべき
2(3)避難等の実施体制	避難等の実施に係る関係機関の役割と情報の流れを記載	
2(4)避難等に係る広報	避難等の際の住民、関係機関等への情報伝達を記載	
3(3)避難先確認の手順	避難先に受入れの可否を確認する手順をフロー図で記載	
4避難経路	避難元から避難先までの想定される主な避難経路を記載	避難を現実的な形にすべき



## 計画(案)の前回「策定状況」からの主な変更点(2)

計画案の項目	主な変更点	前回分科会の御意見
6避難退域時検査及び簡易除染	検査場所の候補箇所の位置・箇所数を記載	避難を現実的な形にすべき
8要配慮者等の避難等	避難先・避難手段の確保、放射線防護対策を実施した施設等を記載	
9今後の検討課題	今後避難計画に反映していく課題、関連する計画・マニュアル等に関する課題を記載(予測的手法の活用)の検討、安定ヨウ素剤の効率的な配布方法 等)	避難や屋内退避と予測システムとのつながりが必要 安定ヨウ素剤の配布、服用を具体的にどうするのか

